

第58回 岡山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技の部 兼
令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 岡山県予選会

日時	2019年6月16日	10:00	女子	決勝
会場名	笠岡総合体育館			Mコート 第I試合

○ 就 実 81	$\left\{ \begin{array}{l} 27 - 20 \\ 15 - 8 \\ 18 - 20 \\ 21 - 13 \end{array} \right\}$	61 倉敷翠松 ●
----------	---	-----------

審判名	クルーチーフ	三村力丸					1stアンパイア	岩田友幸	2ndアンパイア				岸本祥也
選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル
山中 茜音(C) *	4	4		2		4	原田 亜未(C) *	4	15	3	3		3
古川 裕理	5	-					妹尾 樹里 *	5	17	3	2	4	3
山中 あみ	6	-					平野 愛 *	6	0				4
中矢 愛乃	7	1			1	1	産賀 菜名	7	5	1	1		2
松尾 梨央 *	8	19	1	6	4	2	中尾 心咲 *	8	9	1	2	2	3
岡村 季保 *	9	26		10	6		山本 明依	9	-				
川崎 莉緒 *	10	12		6		2	上村 菜緒	10	0				
東 小梅	11	-					荒木 若葉	11	-				
高丸 萌衣	12	-					下橋 永奈	12	-				
浦 薫子	13	-					菅野 亜梨珠	13	-				
前田 梨理菜	14	-					吉田 亜子	14	-				
島田 光理 *	15	19	2	4	5		土家 麻愛 *	15	15		7	1	1
水田 莉央	16	-					瀬戸川 小春	16	-				
藤田 羽衣香	17	-					高本 夏菜	17	-				
大町 亜未	18	-					川上 ひかり	18	-				
合計		81	3	28	16	9	合計		61	8	15	7	16

戦評

1Q 序盤は両チームともマンツーマンディフェンスが機能し、開始2分で2-2の重たい立ち上がり。就実⑮の3Pや⑨のドライブで得点を重ね、就実に流れが傾きかけた残り6分、翠松のタイムアウト。しかし就実の勢いは止められず、就実⑨のドライブや⑮のインターセプトなどで16-6と点差は開く。残り2分、翠松⑦番の3Pをきっかけに勢いに乗ると④も立て続けに3Pを決め、点差を徐々に詰めていく。終了間際にも翠松④が3Pで最後の追い上げを見せ、就実27-20翠松で1Q終了。

2Q 開始早々に翠松⑧ジャンプシュートを決める。前半同様マンツーマンディフェンスで試合が進む。追い上げを狙う翠松だが就実の厳しいディフェンスを前に得点が伸びず、就実⑧から⑨へのアリウープパスや⑧のジャンプシュートで突き放し、残り6分で36-22と点差が開き、翠松たまらずタイムアウト。その後は両チームドライブを積極的に仕掛け、スピード感あるゲーム展開となる。翠松は身長を活かしたブロックショットなどで就実の流れを止めにかかるが、大きく点差を縮めるまでには至らず、就実42-28翠松で前半終了。

3Q 開始直後就実⑨がジャンプシュートを決める。翠松も⑤3Pや⑮のジャンプシュートで流れを引き寄せる。その後、就実は⑨、⑩のジャンプシュートで確実に得点を重ねていくが翠松も⑮のゴール下や④の速攻で食らいついていく。残り6分、48-41と翠松が7点差まで詰め寄るが⑦、⑥が立て続けにファウルを重ね苦しい展開に。53-41となったところで翠松タイムアウト。タイムアウト後翠松⑤の3Pや⑤を起点としてのオフェンスで就実を攻める。一方就実⑨、⑮を中心として得点を重ねていき、終盤ターンオーバーが両チーム増えるも、就実⑮が落ち着いてシュートを決め60-48とした。

4Q 翠松⑥-④へのパスから3Pを決め、9点差とするもののゴール下へのドライブに対してヘルプが遅れファウルを取られる。64-54となったところで互いにディフェンスに力を入れ得点を取ることができない時間が続く。残り時間5分を過ぎたところで翠松がタイムアウトで流れを変え、④-⑧へのパスで3Pを決め再び9点差とする。残り4分を切り得点が動き始める。就実⑨のバスケットカウントやドライブで確実に得点していく。残り2分18秒で翠松タイムアウト。ディフェンスをオールコートに変え追撃を試みるも就実⑨-⑩からのゴール下や、インターセプトからの④-⑮-⑨のパス回しからのゴール下で得点を重ね、81-61とし、6年連続36回目の県総体優勝を決めた。

